

事務事業チェックシート

事務事業No 84 事業名 国民健康保険事務事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	9	将来に向かって希望の持てる福祉社会の形成
施策	4	社会保障制度の充実
取組方針	4	国民健康保険制度及び後期高齢者医療保険制度の適正な運営

事業種別	継続	
事業期間	～	
事業実施の根拠法令	国民健康保険法	
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	国民年金課	亀井 宏和 (435-1057)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	国民健康保険事業特別会計		
	款	総務費		
	項	総務管理費		
	目	一般管理費		
	大事業	一般管理事業		
	事項	国民健康保険事務事業		

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容				
	国民健康保険事務の円滑な運営	国民健康保険運営協議会に関すること。また、国民健康保険事務を円滑に行うための電算処理・SE等の委託及び県国保連合会への負担金支出				
実施内容	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	・国民健康保険運営協議会の開催 ・国保ガイド等による国民健康保険制度の啓発活動。 ・電算処理及びS E等 (平成26年度は保険料軽減拡充及び高額療養費の見直し対応業務を含む) の委託 ・県国保連合会への負担金支出	・国民健康保険運営協議会の開催 ・国保ガイド等による国民健康保険制度の啓発活動。 ・電算処理及びS E等 (海外療養費追加対応及び70歳以上軽減特例措置廃止対応業務を含む) の委託 ・県国保連合会への負担金支出	・国民健康保険運営協議会の開催 ・国保ガイド等による国民健康保険制度の啓発活動。 ・電算処理及びS E等の委託 ・県国保連合会への負担金支出	・国民健康保険運営協議会の開催 ・国保ガイド等による国民健康保険制度の啓発活動。 ・電算処理及びS E等の委託 ・県国保連合会への負担金支出	・国民健康保険運営協議会の開催 ・国保ガイド等による国民健康保険制度の啓発活動。 ・電算処理及びS E等の委託 ・県国保連合会への負担金支出	

2 事業コスト

事業費等 (千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	117,615	102,106	97,433	91,840	96,839	89,301	107,151		107,151	
伸び率 (%)	-	-	▲17.2%	▲10.1%	▲0.6%	▲2.8%	10.6%	▲100.0%		0.0%
人件費	正規職員	12,842	14,879	13,869	13,966	13,887	17,682	17,682		17,682
	正規職員以外	1,005	1,024	936	936	936	1,059	713		713
	小計	13,847	15,903	15,740	14,902	14,823	18,741	18,395		18,395
国庫支出金		13,672		14,581		259	19,008			19,008
県支出金										
市債										
その他										
一般財源 (税等)	117,615	88,434	97,433	77,259	96,839	89,042	88,143		88,143	
所要人数 (人)	正規職員	1.72	1.96	1.94	1.88	1.87	2.22	2.22		2.22
	正規職員以外	0.48	0.49	0.49	0.48	0.48	0.47	0.47		0.47
主な予算内訳	電算共同処理等委託料50,100千円 SE委託料19,818千円 県国保団体連合会負担金19,375千円 機械等借上料11,096千円									

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標	国保ガイド配布数	目標値					
		実績値	76,000	76,000	76,000		
		達成度 (%)					
		目標値					
		実績値					
		達成度 (%)					
成果指標		目標値					
		実績値					
		達成度 (%)					
		目標値					
		実績値					
		達成度 (%)					

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	基本的に国民健康保険事業運営に必要な経費であるが、コスト意識を高めることにより、経費の削減に努めています。
見直し・改善内容	